

RED PINE

# 腕時計 組立キット

組立てマニュアル (RP001・RP002)

機械式時計を  
自分で組み立てる



実際に腕時計として使用可能!

Assembly Watch Kit

## 注意・危険！ 必ずお読み下さい

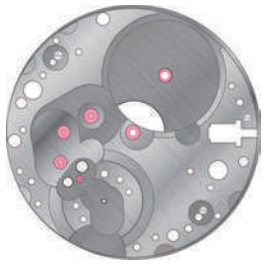
- ! 事前に必ず組立てマニュアルの注意事項をよくお読み下さい。
- ! この商品の対象年齢は18歳以上です。(鋭いパーツやドライバーなどがありますので、安全上18歳未満の方には適しません。)
- ! 先の尖った工具等があります。組立ての際は怪我をしないように十分に注意して下さい。また、人には向けない様にして下さい。
- ! ドライバーや小さいパーツがありますので、周りに人や子供がいないことを確認の上、作業して下さい。
- ! 小さなお子様がいらっしゃるご家庭では、お子様の手の届かないところに保管し、お子様には決して与えないで下さい。
- ! ドライバーなどをコンセントに差し込んだりしないで下さい。感電の恐れがあります。
- ! オイルが入っております。高温や火の近くでのご使用・保管は避けて下さい。
- ! オイルが、輸送や保管条件等によりしみ出している場合がございますが、品質に影響はございませんので、その際はティッシュなどで拭き取ってご使用ください。保管時は必ずビニール袋等に入れてください。
- ! オイルが万が一目に入った場合は、直ぐに水で洗い最寄の医師にご相談下さい。
- ! オイルは、時計専用です。その他の用途には絶対に使用しないで下さい。
- ! 暗いところでの作業は目を悪くする恐れがあります。 明るいところで作業して下さい。
- ! ルーペをつけたまま歩かないで下さい。
- ! ルーペは、時計専用です。他の用途に使用しないで下さい。特に太陽や電球の光などを絶対に見ないで下さい。目を悪くする恐れがあります。
- ! 革ベルトは、体質によって湿疹、かぶれ等の症状を起こす可能性があります。その場合は一時ご使用を止め、最寄の医師にご相談下さい。

## 組立てる前に必ずお読み下さい

- 重要** 組立てる前に必ず説明書（組立てマニュアル）をよく読みましょう。
- 重要** このムーブメント（機械）は、動作確認がとれ、精度的にもクリアされたムーブメントを日本の技術者がキット用にセットしたものです。正確に組むことが出来れば間違いなく時計として使用出来る状態になります。
- 重要** 工具やパーツは出荷時に内容確認しておりますが、お買い求め後早めに内容確認をお願い致します。  
(お買い求め後7日間以降にパーツや工具の不具合や不足のお申し出がありましても無料対応出来かねます。)
- \* 組立てられない事や、不動・進み・遅れなどの症状が出る場合があるかもしれませんが商品の性格上、この時計に対する動作保証はありません。ご了承下さい。
- \* 埃やゴミなどが付着した場合には必ずブローを使用して下さい。
- \* 時計は精密機械ですので、わずかな埃やゴミで動かなくなる場合もあります。組み立てを途中で中断する場合は茶碗やボールなどで埃が入らないように気をつけて下さい。
- \* ムーブメントや文字盤などを直接指で触れないで下さい。指紋がついたり、将来的に酸化してムーブメントが変色する場合があります。必ず指サックをご利用下さい。
- \* パーツの取り付けの際は、工具・オイルなどを正しくご使用下さい。
- 重要** オイルを一度付けたパーツには何度もオイルを注さないようにして下さい。多目よりは少な目とお考え下さい。
- \* 時計は、磁気に大変弱い商品です。パーツの組立て時などに磁気がつかぬようコンセントやパソコン・電気製品の側で組立てたり保管しないようにして下さい。
- 重要** ヒゲゼンマイ（テンプのゼンマイ）には絶対に触らないようにして下さい。時計の心臓部分ですので特に注意してください。絡んだりするとオーバーホールやパーツ交換が必要となります。(有料)
- \* 途中で、パーツが破損したり紛失されたお客様は、必ずメールにてご依頼下さい。(要、パーツ番号) 発送の際は着払いにてお送りさせていただきます。(パーツ代はメールでお問合せ下さい。)
- パーツの不具合と感じたお客様は必ず破損したパーツをお送り下さい。初期不良の不具合と判断させていただいた場合は、無料交換いたします。
- \* 針の取り付け・取り外しを頻繁にされると、針が劣化し使用できなくなる場合があります。その際、交換用の針代は有料となりますのでご注意ください。
- 重要** 電話での組立て説明はお断りしております。  
組立ての際は、組立てマニュアル以外に必ず弊社 YouTube の動画も見ながら組立てて下さい。
- \* 組立てマニュアルや動画を見ても完成できないお客様はキットごとにお送り下さい。オーバーホール後、組立ててお戻しいたします。(有料)  
また、組み終わった後で不動や進み・遅れが出てしまったお客様にも、修理対応として承ります。(有料)  
料金は、オーバーホール・組立て料で¥15,000(税別)です。  
パーツ破損や紛失の場合、別途パーツ代を請求させて頂く場合がございます。ご了承下さい。
- \* 時計を使用していてケースについたキズなどは、仕上げをすることも可能です。(有料)  
詳しくは弊社 Web サイトをご覧ください。
- \* 時計は精密機械ですので、落下や衝撃には注意して下さい。  
組立てた時計は組立て時の状態等により防水性能が変わりますので、基本的には非防水とお考え下さい。
- \* 組立てた時計に関しては、修理保証はありません。予めご了承下さい。
- \* 時計の文字盤やベルトなどキット関連グッズは弊社 Web サイトでお求めになることが出来ます。

# 付属されているもの

## Parts List



parts-1 地板  
Main plate



parts-2 香箱  
Barrel



parts-3 2番車  
Center wheel



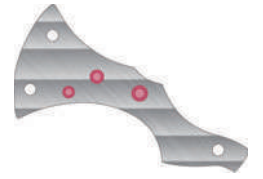
parts-4 香箱受  
Barrel bridge



parts-5 3番車  
Third wheel



parts-6 4番車  
Second wheel



parts-7 輪列受  
Train wheel bridge



parts-8 ガンキ車  
Escape wheel



parts-9 ガンキ車受  
Escape wheel bridge



シルバーネジ

parts-10 角穴車  
Ratchet wheel



シルバーネジ

parts-11 丸穴車  
Crown wheel



parts-12 ツツミ車  
Sliding pinion



parts-13 キチ車  
Winding pinion



parts-14 巻芯  
Winding stem



parts-15 ツツカナ  
Driver cannon pinion



parts-16 日の裏車  
Minute wheel



parts-17 小鉄車  
Setting wheel



parts-18 カンヌキ  
Yoke



parts-19 カンヌキバネ  
Yoke spring



シルバーネジ

parts-20 裏押さえ  
Setting lever jumper



parts-21 アンクル  
Pallet fork



parts-22 アンクル受  
Pallet bridge



parts-23 テンプ  
Balance bridge



parts-24 剣座  
Sheet



parts-25 ツツ車  
Hour wheel



parts-26 時針  
Hour hand



parts-26 スモセコ針  
Small-second hand



parts-26 分針  
Minute hand

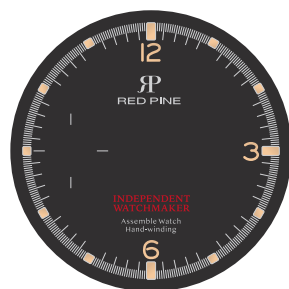


×7  
(内、1つはテンプに付いています)

parts-27 ブルーネジ  
Blue screw



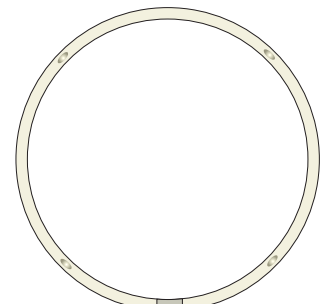
ケース  
Case



文字盤  
Dial



裏蓋  
Back case



中枠  
Inner Frame

# 付属されているもの

## \*キット

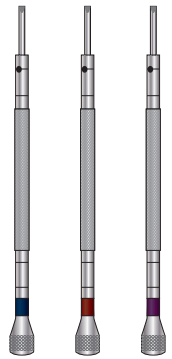
ケース（文字盤・中枠）、革ベルト（尾錠付）、  
パーツ（丸型小×7、丸型大×3、角型ケース×1）

## \*外箱

\*組立てマニュアル

\*Certificate Card

## 工具セット



ドライバー 3種類



オイル Y



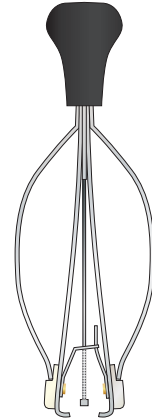
オイラー Y



バネ棒外し



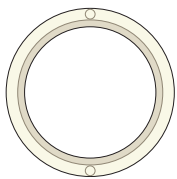
剣(針)押し



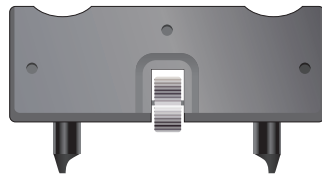
剣(針)抜き



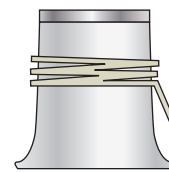
ピンセット



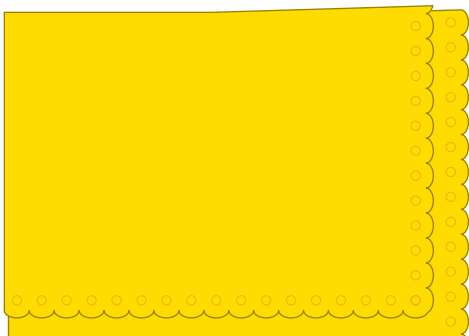
ムーブホルダー



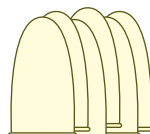
裏蓋オープナー



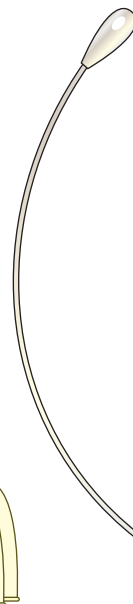
ブローワー



クロス



指サック ×6

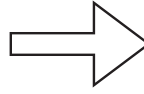
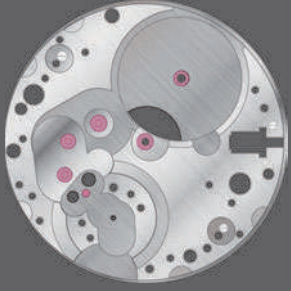


ルーベ 針金付



**1** parts-1  
**地板**  
Main plate

テンプのヒゲが絡まないように地盤に取り付けておきます。  
まず始めにブルーネジを外し、parts-23 のテンプを外してケースに入れて下さい。  
重要なパーツですのでヒゲゼンマイが絡まないように注意して下さい。

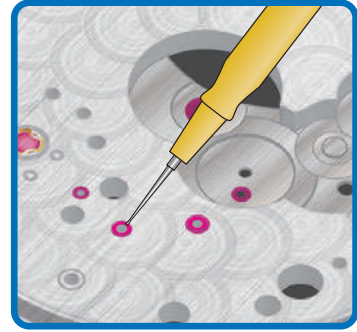
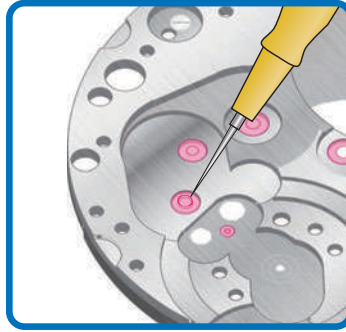
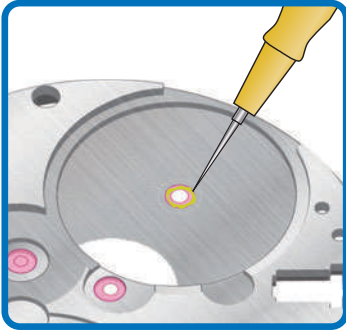


**※オイルの塗り方**

多く付けすぎず微量で構いません。



オイル Y

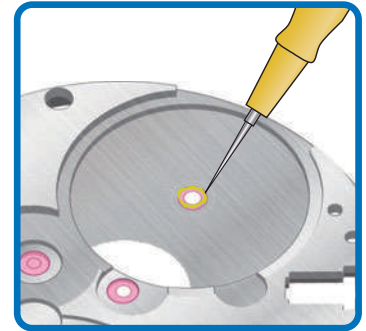


**2** parts-2  
**香箱**  
Barrel

上下に気をつけて下さい。※オイルは微量で構いません。

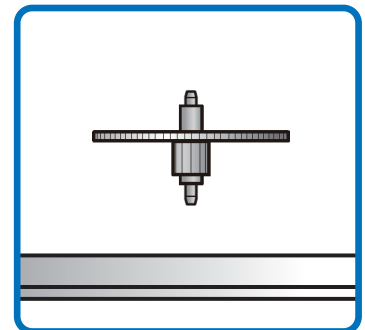
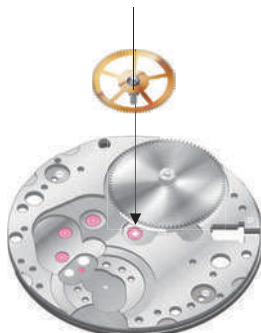


オイル Y



**3** parts-3  
**2 番車**  
Center wheel

上下に気をつけて下さい。



4

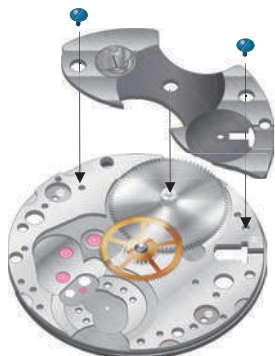
parts-4  
香箱受  
Barrel bridge



parts-27  
ブルーネジ  
Blue screw



気をつけて、香箱受を慎重に入れて下さい。

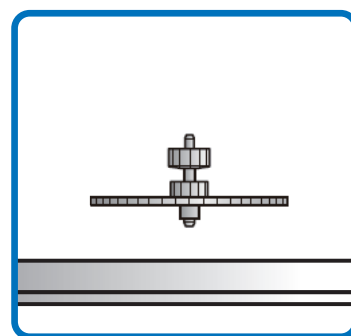
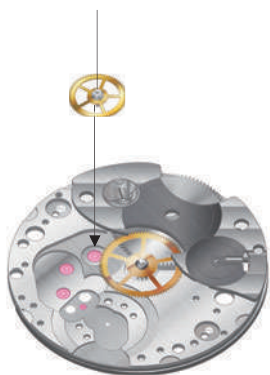


5

parts-5  
3番車  
Third wheel



上下に気をつけて下さい。

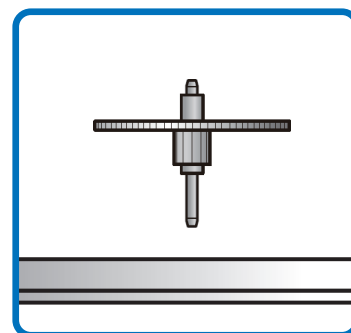


6

parts-6  
4番車  
Center wheel



上下に気をつけて下さい。



7

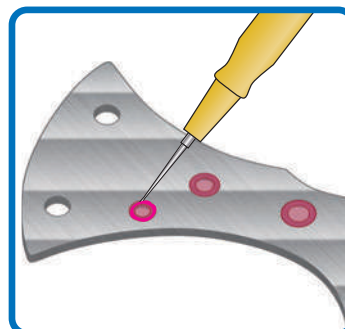
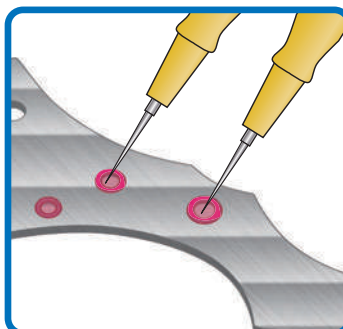
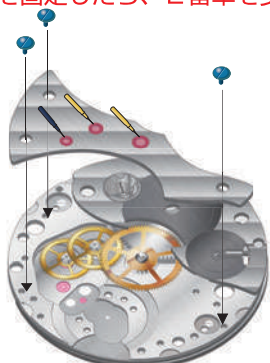
parts-7  
輪列受  
Train wheel bridge



parts-27  
ブルーネジ  
Blue screw



2番車と3番車、4番車の芯に気をつけて、輪列受を慎重に入れて下さい。  
輪列受を固定したら、2番車を少し動かし3番車、4番車が連動しているか確認して下さい。



※オイルは微量で構いません。

8

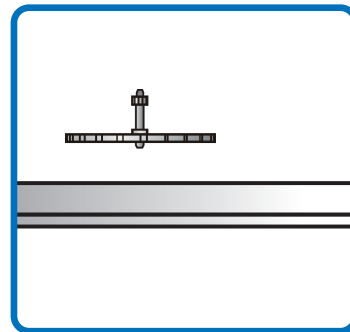
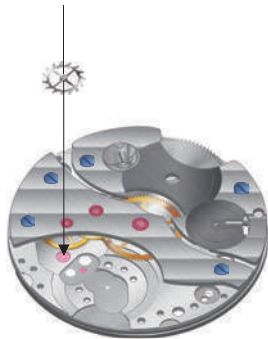
parts-8

ガンギ車

Escape wheel



上下に気をつけて下さい。



9

parts-9

ガンギ車受

Escape wheel bridge



parts-27

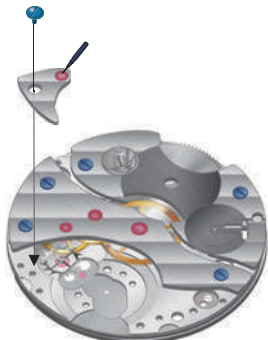
ブルーネジ

Blue screw



上下に気をつけて下さい。

ガンギ車を固定したら再度2番車を少し動かしガンギ車が連動しているか確認して下さい。



10

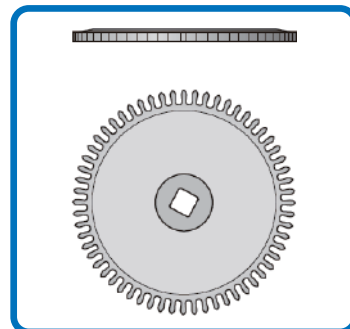
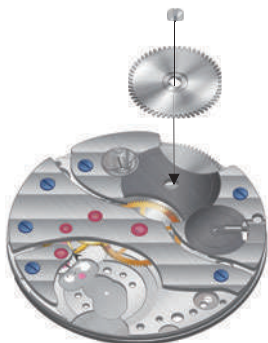
parts-10

角穴車

Ratchet wheel



中心が四角穴になっています。また、上下に気をつけて下さい。



11

parts-11

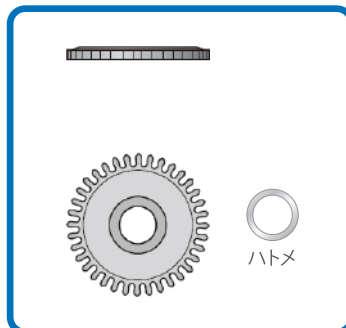
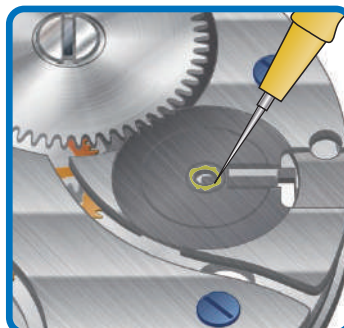
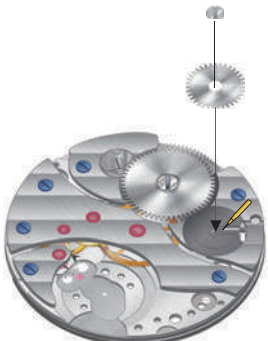
丸穴車

Crown wheel



上下に気をつけて下さい。また、ネジを締める際、逆ネジ(逆回し)なので注意して下さい。

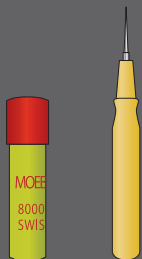
※ハトメの輪が外れている場合は、ハトメを先にはめてから丸穴車をのせて下さい。



※オイルは微量で構いません。

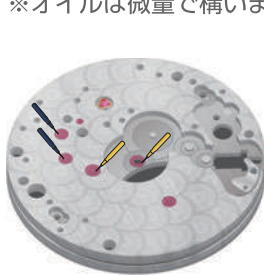


## 12 注油

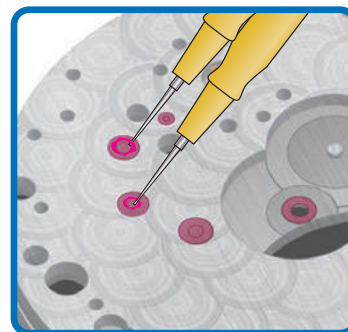
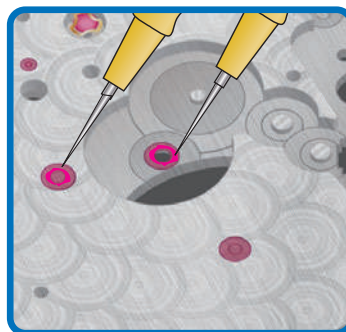


ムーブメントを裏にしてください。

ここで4カ所に注油します。  
※オイルは微量で構いません。



オイル Y



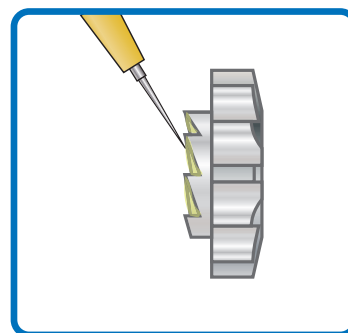
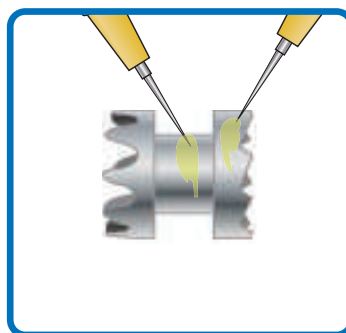
## 13 parts-12 ツツミ車 Sliding pinion



## parts-13 キチ車 Winding pinion



ツツミ車とキチ車のジョイント部分がそれぞれラチェット式です。注意して下さい。  
入れる前にオシドリネジを少しゆるめて下さい。  
※オイルは微量で構いません。

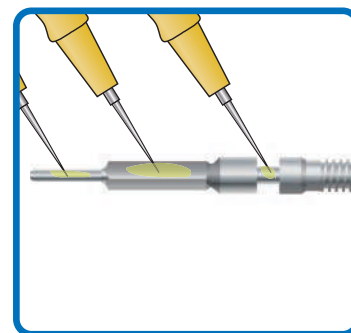
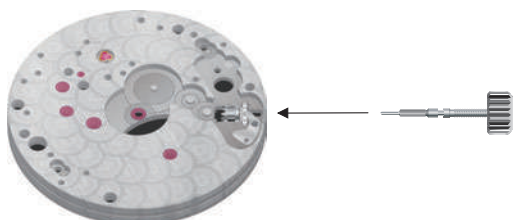


## 14 parts-14 巻芯 Winding stem



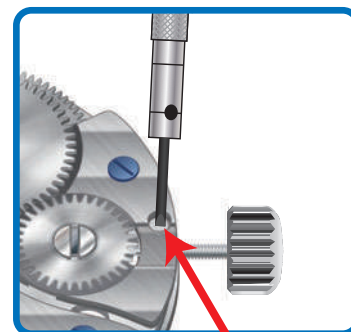
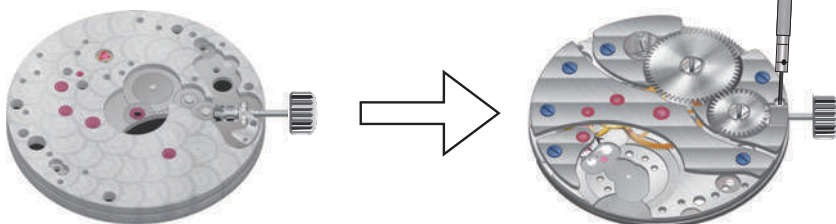
(リューズが付いた状態)

巻芯を差し込む際はやさしく、そして多少前後させながらして下さい。  
無理に差し込むと折れる可能性があります。(入らない場合は下図参照)  
巻芯がちゃんと入りましたら地板を裏返してオシドリネジを締めして下さい。(下図参照)  
※オイルは微量で構いません。



### ※オシドリネジの締め方

巻芯がスムーズに入らない時はオシドリネジをドライバーで少しゆるめ、  
巻芯が入ったらオシドリネジをドライバーで締め直して固定して下さい。  
オシドリネジを締めた後は、リューズを前後させ抜けないかを確認して下さい。  
また、リューズを回して歯車がかみ合っていることも確認して下さい。



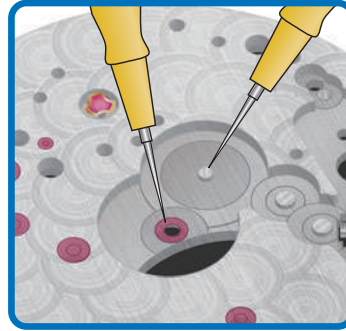
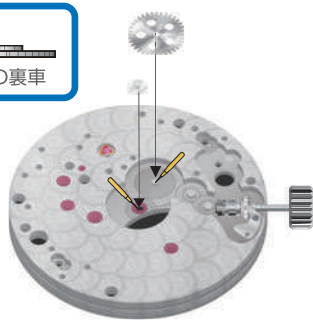
ココがオシドリネジです。



15 parts-15  
ツツカナ  
Driver cannon pinion



ツツカナを入れる場合はピンセットの腹の部分で強めに押し込んでください。その際（パチッ）と音がします。その後はそれぞれの歯車がかみ合うように入れてください。日の裏車は上下に気をつけて下さい。※オイルは微量で構いません。



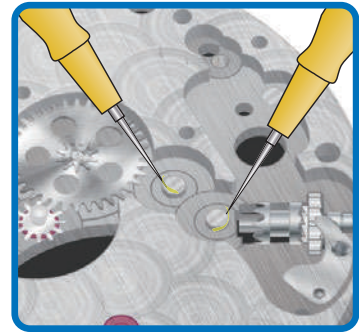
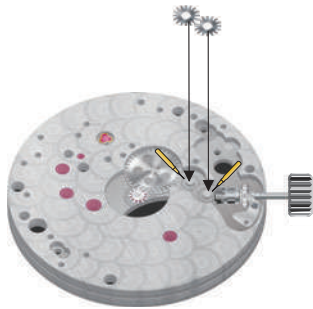
16 parts-16  
日の裏車  
Minute wheel



17 parts-17  
小鉄車  
Setting wheel



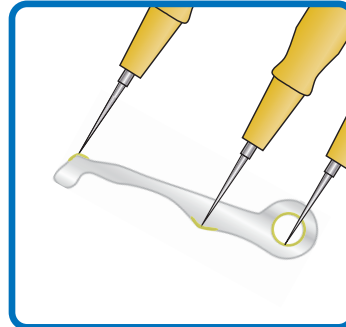
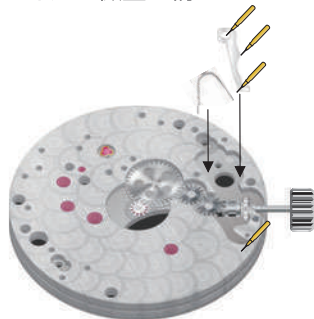
小鉄車は上下はありません。それぞれの歯車がかみ合うように入れてください。※オイルは微量で構いません。



18 parts-18  
カンヌキ  
Yoke



カンヌキの向き、上下に注意して下さい。また、バネを飛ばさないようにして下さい。バネを取り付ける際は片方をドライバーなどで押さえて下さい。※カンヌキバネを失くす人が非常に多いです。飛んでも無くさないように回りを囲んでおくことをお勧めします。※オイルは微量で構いません。



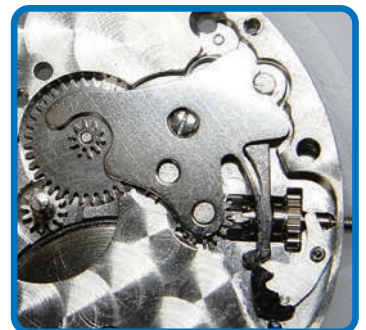
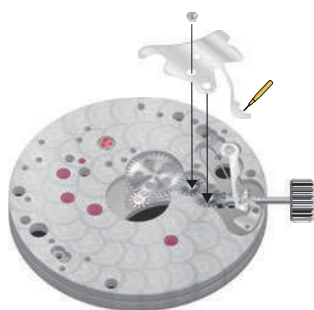
19 parts-19  
カンヌキバネ  
Yoke spring



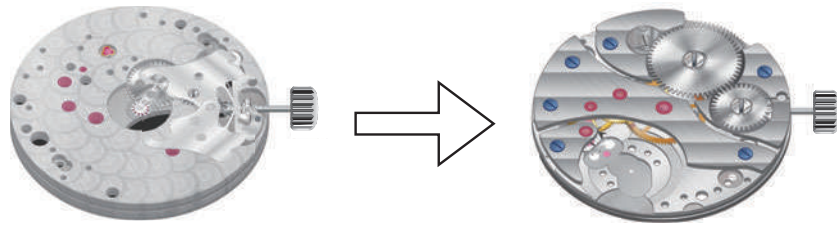
20 parts-20  
裏押さえ  
Setting lever jumper



裏押さえの向き、上下に注意して下さい。ネジを締める際には裏押さえ自体を指で固定してすべてのジョイント部分のかみ合わせを確認して下さい。※オイルは微量で構いません。



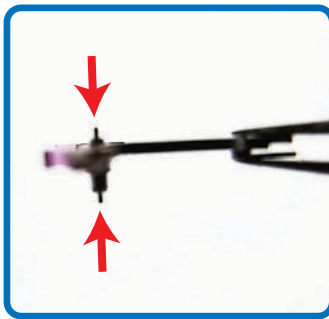
地板を回転させて次のステップへ進んで下さい。



**!** ⑳～㉓は必ず動画を見ながら作業を進めて下さい。

アンクルは上下に注意してアンクル芯を正確にルビー穴にのせて下さい。

※動画を見ながら作業を進めてください。



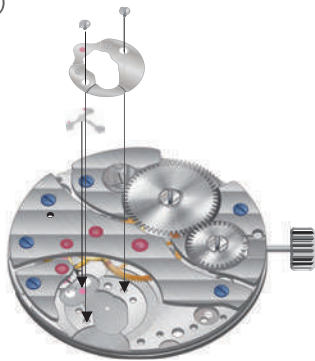
**21** parts-21  
アンクル  
Pallet fork



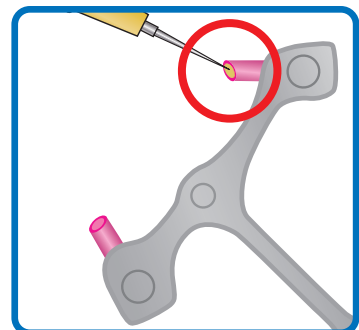
**22** parts-22  
アンクル受  
Pallet bridge



アンクル受けを固定後にアンクル面に油をさし、リユーズを少し巻き、アンクルを左右に3回振って下さい。  
(これを5回繰り返す)

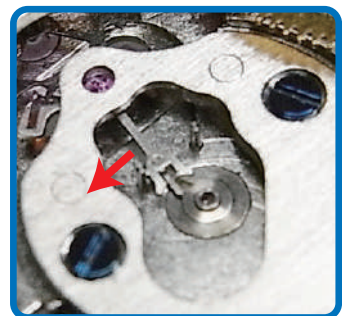


この部分のみに注油して下さい。



アンクル受はアンクルが垂直であることを確認してアンクルの上下の芯に注意しながらゆっくりとのせて下さい。  
上下とも芯がルビー穴に入っていることを確認した後にネジを締めて下さい。

必ずアンクルを左側にずらした状態で次の工程に進んで下さい。





23

parts-23

テンプ

Balance bridge



parts-23

ブルーネジ

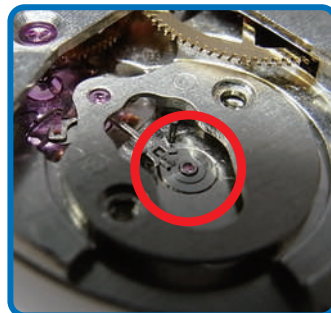
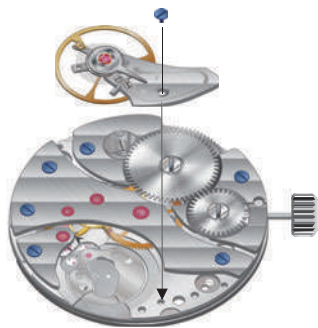
Blue screw



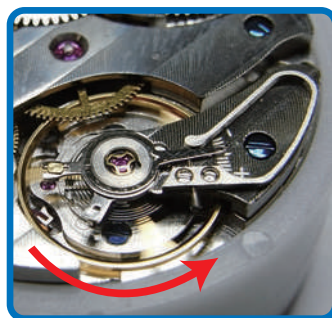
テンプの輪（天輪）を2番車の下に滑り込ませる要領で入れ、テンプの芯（天芯）を穴（インカブロック）に入れます。その際は決して無理をしないようにして下さい。

※テンプのゼンマイ（ひげゼンマイ）には絶対に触らないで下さい。

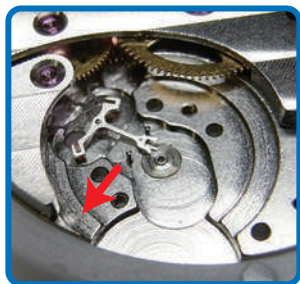
※動画を見ながら作業を進めて下さい。



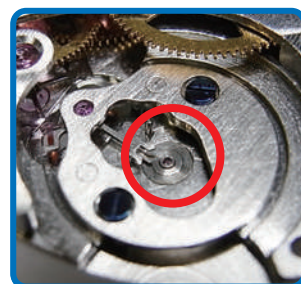
組み終わりテンプのネジを締めたらテンプの輪（天輪）をピンセットで挟み、時計と逆回りに90°～120°くらい動かして放して下さい。テンプが自然と左右に振ったら②～③が終了したことになります。



## 動かない時の理由



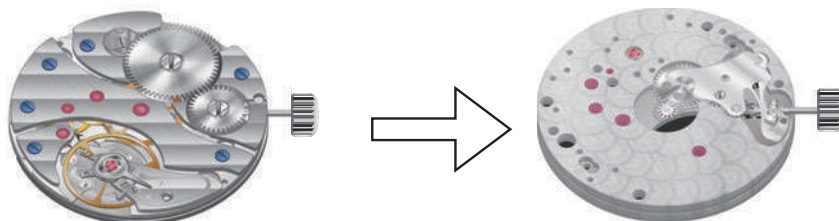
アンクルが左側になっていなかった可能性があります。



ルビー穴にテンプの芯が入っていない可能性があります。

※テンプを外して再度やり直して下さい。動かないまま次の工程には絶対に進まないで下さい。

地板を回転させて次のステップへ進んで下さい。



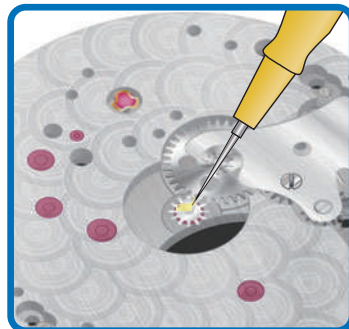
24 parts-24  
剣座  
Sheet



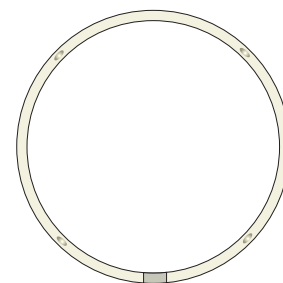
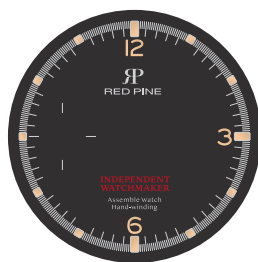
parts-25  
ツツ車  
Hour wheel



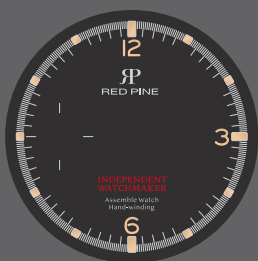
歯車がかみ合うようにして下さい。※オイルは微量で構いません。



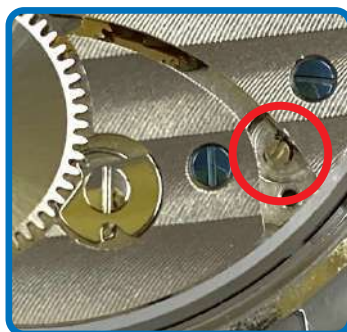
ここからはケーシングになります。感覚やコツなど微妙な技術が必要となります。頑張って下さい！  
ケースを取り出して、裏蓋を外し、中枠、文字盤を外して下さい。



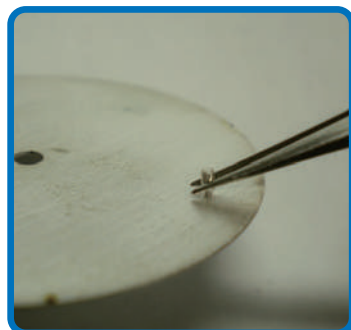
25 文字盤  
Dial



ムーブメントに2箇所文字盤の足を止める穴があります。その穴の隣にネジがありますが丸ではなく1箇所欠けた様になっています。その部分が穴に平行な状態であることを確認して（穴に何も干渉していない状態）文字盤の足を静かに入れていきます。ムーブメントと文字盤に隙間がないことを確かめたら、先ほどのネジを90度ほど回します。これで文字盤が固定されます。



※文字盤を床に置かず手に持って作業をして下さい。  
文字盤裏の足が曲がっている場合は、ピンセットで足を垂直にします。  
その際は、無理やり曲げると折れる可能性がありますのでご注意下さい。



開放された状態

ネジがーの時に文字盤をのせる。



固定された状態

ネジを | (90° 回す) にし固定する。



**!** 針は垂直に、又、曲がったり針がぶつくと動きません。難易度高いです。

26 parts-26  
スモセコ針  
Small-secod hand



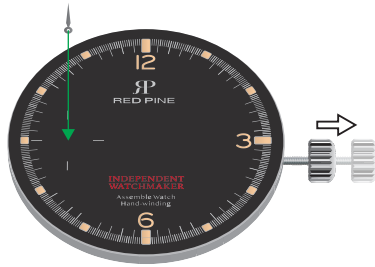
文字盤を擦らないようにして下さい。

一番下のポジションになります。

※針の穴はキツめにできています。キツイ場合は垂直に少し力を入れて下さい。

中々奥まで入らない場合にはバネ棒外しのキャップの付いた状態などで中心部を強めに押して下さい。

※動画を見ながら作業を進めて下さい。



27 parts-26  
時針  
Hour hand

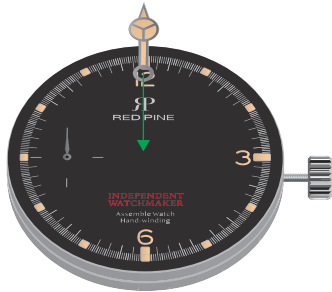


次に時針を入れます。文字盤を擦らないように、またあまり上に向かないように注意して入れて下さい。

※リュースを回し時針とスモセコが当たらないかを確認して下さい。

※あまり力を入れすぎずに垂直に入れて下さい。

※動画を見ながら作業を進めて下さい。



28 parts-26  
分針  
Minute hand

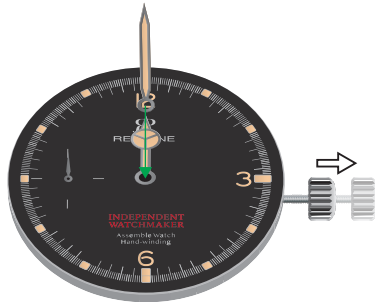


分針を入れます。針を入れる時は6時か12時の位置に合わせて下さい。

分針が入れ終わったらリュースを引き、時針と当たらないでスムーズに針が動かし確認して下さい。

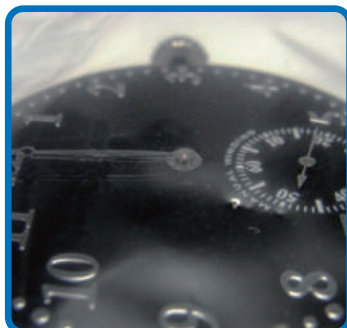
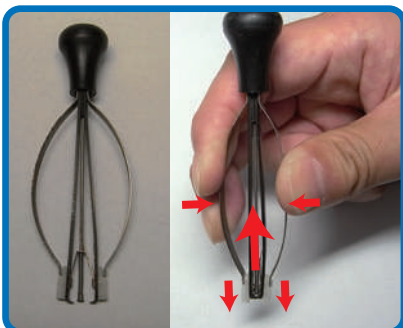
※あまり力を入れすぎずに垂直に入れて下さい。

※動画を見ながら作業を進めて下さい。

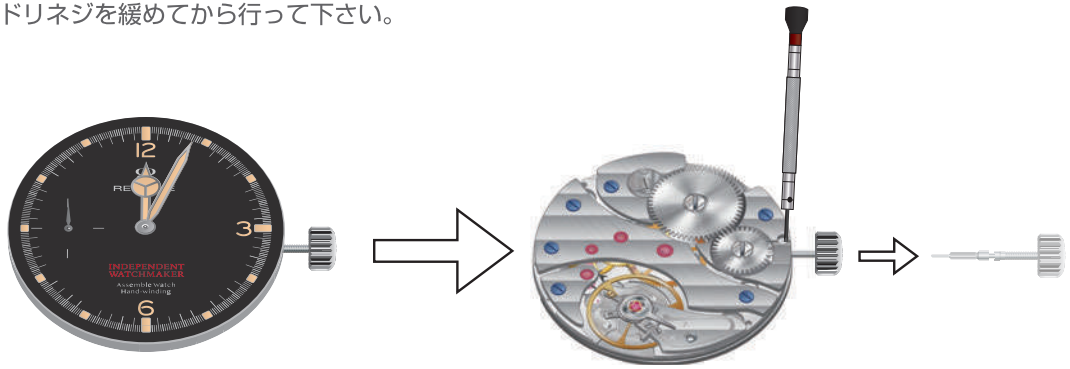


※針の抜き方

文字盤が傷つかないように薄いビニールを文字盤にかぶせます。針の中心を合わせ、押し込んでつまむと、自然に針が抜けます。※ひっぱったり、回したりは絶対しないで下さい。



針の動作確認が終了したら、裏返してリユースを外します。  
リユースを抜く際は、オシドリネジを緩めてから行って下さい。



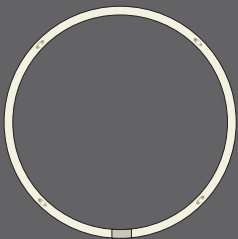
## 29 ケース Case



ケースにムーブメントをセットする際は文字盤がどこにも当たらないように注意して下さい。  
中枠の大きい窪み部分を 3 時側 (リユースが入る部分) に合わせて入れて下さい。  
また、基止めネジ 2 箇所部分が濡れています。裏表を注意して入れて下さい。  
※リユースを付けた後に中枠を入れオシドリネジを締めて下さい。



## 30 基止め 中枠 Inner Frame



②5のムーブメントをケース内に納めたら、中枠をリユースの位置に気をつけてケースとムーブの間隙にしっかりと入れて下さい。



## 31 裏蓋 Back case



裏蓋オープナーはネジコミ式になっております。  
ネジがかまないように最初は手で回し最後に工具で閉めて下さい。



## 32 ベルト Strap

ベルト装着の際は、まず下のバネ棒を入れます。  
そうして全体を安定させてから、上のバネ棒をバネ棒外しで押えつつ入れていきます。  
その際、バネ棒が飛んでいかないように注意して下さい。 ※12時側がバックルになります。



## 33 ベルト Strap

装着しましたら、ベルトが外れないか必ず確認して下さい。  
ベルトが完全に装着していない状態で時計を使用すると、腕から時計が落ち故障の原因になります。



これで完成です！





**RED PINE**

パーツの請求先 / 問合せ先 / 修理依頼先

株式会社 RED PINE

111-0041

東京都台東区元浅草 1-20-5 工藤ビル 202

Fax : 03-6240-1168

Mail : [info@redpine.co.jp](mailto:info@redpine.co.jp)



<https://www.redpine.co.jp>